

ノリ養殖情報(第9報)

令和3年12月2日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は9回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回予定。

1. 調査結果

調査日: 11月29日(月) 天候: 晴 気温: 11.8°C(9:35 時点)

(今回(11/29)の水温等の測定時間帯 9:35~12:19) ※前回調査と時間帯が異なります。

(前回(11/22)の水温等の測定時間帯 14:40~16:45)

調査点		水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
		今回	前回 11月22日	今回	今回	前回 11月22日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	14.6	16.0	21.7	5.9	10.1	8.6	なし	なし
2. 神代	支柱	14.7	15.9	21.6	8.7	7.6	3.7	なし	なし
3. 土黒	支柱	15.0	15.5	21.9	5.5	22.0	3.7	/	/
4. 多比良	支柱	14.4	16.3	20.5	13.0	11.3	7.5	なし	なし
5. 大野浜	支柱	14.8	16.4	21.7	11.1	12.7	9.4	なし	なし
6. 三会	支柱	15.1	17.1	22.1	9.7	12.1	13.5	/	/

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻
	スケルトネマ属	キートセロス属	コンデイスカス属
1. 長崎鼻	94	431	2
4. 多比良	76	723	0
5. 大野浜	65	385	2

● 調査結果概要

- ・水温は、14.4°C~15.1°C。海水比重(σ15)は、20.5~22.1。
- ・漁場に設置している温度計の、11月22日から29日迄の測定結果では、平均温度は昨年より0.7~2.1°C低く推移しました。
- ・栄養塩は、5.5~13.0 μg-at/Lで、6地点中4地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンはキートセロス属(最大723細胞/mL)、スケルトネマ属(最大94細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:白石町地先から鹿島市地先にかけて、クリプト藻類等の微細藻類による着色域が確認されました(11月29日)。
- 熊本県:荒尾沖から横島町地先にかけて、珪藻類(キートセロス属、スケルトネマ属等)による着色域が確認されています(11月26日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:あかぐされ病が19点中9点(軽度3点、中度5点、重度1点)で確認されました(11月25日)。
- 佐賀県:あかぐされ病が20点中11点(顕微鏡レベル6点、肉眼視レベル4点、流出直前レベル1点)で確認されました。鹿島市地先から竹崎沖にかけて、色落ち(レベル2.5~3)が確認されました(11月29日)。
- 熊本県:プランクトンは多くの漁場で減少し、色戻りは多くの漁場で良好でした。あかぐされ病が23点中2点(軽度)で確認されました(11月29日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しで摘採が始まりました。
- 冷凍網の入庫が行われています。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・支柱漁場の4地点全てで病害は確認されませんでした。
 - ・色調低下が4漁場中1漁場で確認されました。
 - ・生理障害(くびれ、波縮、ねじれ、芽イタミ)が一部でみられました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、タビュラリア、リクモフォラ)が確認されました。大野浜では付着珪藻が多く確認されました。
 - ・藻長は11.7~183.4mmの範囲で、平均は17.0~114.7mmでした。